

2020年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：税法 I	
担当教員名：山寺 尚雄	
<p>授業科目概要：</p> <p>租税法の基本理論を学習した後、①我が国の税制における主要税目（所得税、法人税、消費税、相続税）、②税務行政手続と税務争訟、③国際課税の各項目について、現行法制の概要・実務的な課題の解説、主要な論点・裁判例の検討を行うことにより、租税実体法・手続法全般にわたって基礎的な知識と理論を習得する。</p>	
<p>履修上の留意事項：</p> <p>非常勤講師による集中講義方式により行う。 必要な資料は適宜配付する。</p>	
教科書・参考書（参考文献）	
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
<p>評価方法及び判定基準：</p> <p>評価方法：出席状況、質疑・応答及びレポートに基づき総合的に評価する。 判定基準：①出席及び受講姿勢 概ね60%、②レポート(課題) 概ね40%</p>	
<p>授業目標及び進め方：</p> <p>租税法の対象領域及び基礎的な理論・概念について概観した後、所得税、法人税、消費税、相続税の基本的な仕組み（納税義務者、課税標準及び税額の計算方法）を理解するとともに、主要な論点に関する裁判例を参照しつつ、税法の解釈・適用に当たっての考え方を習得する。</p> <p>税務行政手続に関しては、租税債権債務の確定、税務調査、租税の徴収、納税者の救済（租税に関する不服申立て・訴訟）などの手続的側面から現行制度と実務上の問題について、国際課税に関しては、基本理論と現行制度、企業活動や投資・資金移動のグローバル化に伴い生起している課税上の問題への対応について解説する。</p> <p>講義方式を基本とするが、事例の検討や質疑・応答を通じて受講者の参加を促し、理解を深めることとする。また、BEPSプロジェクトの進展を受けた国内法の整備など税制改正の動向やマイナンバー制度の税務分野における活用といった今日的な話題についても適宜紹介することとしたい。</p>	

第1回	<p>テーマ：租税法の基礎①</p> <p>内容：租税の意義と機能、租税法の基本原則、税の種類と我が国の現行税制の概要</p>
第2回	<p>テーマ：租税法の基礎②</p> <p>内容：租税法律主義と平等原則、租税法律関係の特色、租税法の法源、租税法の解釈・適用における諸問題</p>
第3回	<p>テーマ：所得税法①</p> <p>内容：所得税の意義と沿革、所得の概念、所得税の類型 所得税の基本構造（納税義務者の区分と課税範囲、課税単位）</p>
第4回	<p>テーマ：所得税法②</p> <p>内容：所得税の基本構造と税額計算の仕組み（所得の区分と所得金額の計算、収入金額の帰属年分、必要経費、損益通算、所得控除、税額控除）</p>
第5回	<p>テーマ：法人税法①</p> <p>内容：法人税の意義と沿革、法人に対する課税の根拠 多様な事業体の課税、外国事業体の税務上の取扱い</p>
第6回	<p>テーマ：法人税法②</p> <p>内容：単体法人税（納税義務者と課税対象、企業利益と課税所得の算定） グループ法人税制等（企業組織再編税制、連結納税制度）</p>
第7回	<p>テーマ：消費税法①</p> <p>内容：付加価値税の分類と我が国の消費税の特色 納税義務者と課税対象（対価性、内外判定、非課税・免税取引）</p>
第8回	<p>テーマ：消費税法②</p> <p>内容：税額計算の仕組み（課税標準、仕入税額控除、簡易課税制度） 国際取引と消費税、軽減税率・インボイス制度</p>
第9回	<p>テーマ：相続税法</p> <p>内容：相続税の意義と沿革、課税方式、納税義務者の区分と課税財産の範囲 税額計算の仕組み、贈与税、事業承継税制、財産評価</p>
第10回	<p>テーマ：税務行政手続①</p> <p>内容：納税義務の成立と税額の確定手続（申告納税方式と税務調査、更正・決 定等）、源泉徴収の法律関係、附帯税（加算税・延滞税）</p>
第11回	<p>テーマ：税務行政手続②</p> <p>内容：租税争訟制度（不服申立て・税務訴訟） 税理士制度、社会保障・税番号（マイナンバー）制度</p>
第12回	<p>テーマ：国際課税①</p> <p>内容：国際課税の基本的ルール、我が国における国際課税制度（外国法人・非 居住者に対する課税、外国税額控除）</p>
第13回	<p>テーマ：国際課税②</p> <p>内容：我が国における国際課税制度（外国子会社合算税制、移転価格税制等） 国際課税を巡る最近の動向と執行上の諸問題</p>
第14回	<p>テーマ：事例研究</p> <p>内容：税務訴訟事例に基づき租税法の解釈・適用の考え方について学習する。</p>
第15回	<p>テーマ：講義のまとめ・レポート作成指導</p> <p>内容：</p>